

おおし
大越モミ・ツガ・アラカシ等遺伝資源希少個体群保護林 [紀南森林計画区]

管轄森林管理局・署	近畿中国森林管理局・和歌山森林管理署
所在地	和歌山県新宮市
面積	193.03 ha
設定年	昭和63年（平成26年に面積、平成30年に名称変更）
保護林の概要 （設定目的）	大雲取山の東側に位置する天然生林。ウラジロガシ、ツブラジイ等の照葉樹を中心に、針葉樹モミ・ツガの大木が点在する。 モミ、ツガ、アラカシ、アカシデ、アカガシの生育に必要な森林を保護・管理し、遺伝資源の保護、学術の研究等に資することを目的として設定。



モニタリング調査の概要

実施年度	平成29年度
設定項目	樹木・林床植生の生育状況調査、シカ食害調査等
調査手法	森林調査として3プロットで毎木調査、下層植生調査、シカ食害状況の確認を実施。

結果概要

樹木、下層植生ともに、どのプロットも大きな変化は見られなかった。
シカ食害については、顕著な被害増加は見られなかった。

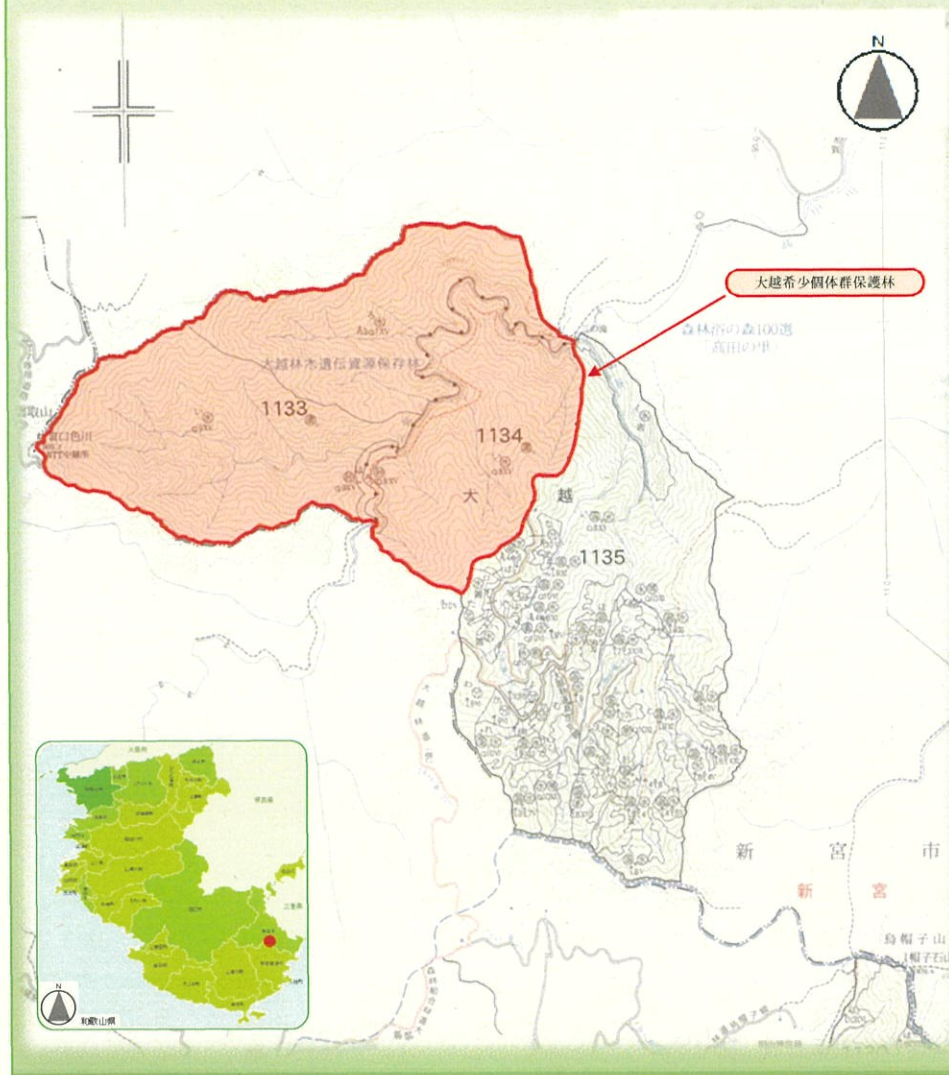
保護林内での 注意事項

- ★国有林内の動植物の捕獲・採集はできません。
- ★国有林内では火気厳禁です。禁煙にご協力ください。
- ★自然環境の保護と安全な利用のために、歩道等を外れないようにお願いします。

おおこし

大越モミ・ツガ・アラカシ等遺伝資源希少個体群保護林

大越希少個体群保護林 位置図



保護林内での 注意事項

- ★国有林内の動植物の捕獲・採集はできません。
- ★国有林内では火気厳禁です。禁煙にご協力ください。
- ★自然環境の保護と安全な利用のために、歩道等を外れないようにお願いします。

※モニタリング調査の詳細情報については、森林管理局にお問い合わせください。